

# 麻郷小学校 特別支援教育だより



R5.5.16

## 小学校で受けられる教育支援とは？

本校では、特別な配慮を要する児童に対して、適切な特別支援を行うため、全職員による支援体制を次のように整えています。

### 「個別の教育支援計画」

- \* 現時点でどのような指導や支援が必要かを保護者とともに検討します。
- \* 保護者の同意の上で作成し、個人懇談において個別の目標の確認や評価をしています。
- \* 本人や保護者の希望によって、高校卒業まで指導や支援を継続することができます。



### 通常学級では…

- \* 担任が保護者と相談の上、授業において特別の配慮をします。
- \* ティームティーチングによる指導(主に算数)で、つまづきを支援することもあります。
- \* 教員補助が、生活面や学習面のサポートをしています。(主に低学年)



### 通級指導教室では… 通称:ことばの教室

自分に合う学び方や対人関係の作り方を身に付ける自立活動を行います。具体的には、語彙を増やすこと、発音指導、コミュニケーションスキルの習得など、一人ひとりに応じた教育支援を週1~2回程度行っています。通級担当と学級担任は、成果や課題を情報交換し、個々の目標を共有しています。



### 特別支援学級では… 通称:なかよし学級

少人数学級で、一人ひとりに応じた教育を行います。交流学級担任とつねに連携し、通常学級で学習する機会を大切にしています。交流学習をする場面や教科は、本人や保護者と相談しながら決めていきます。

### 中学校への引継ぎは…

- \* お子さんにとって同じ教育支援が継続されるように、教員同士での引継ぎをしています。
- \* 引継ぎの場には、保護者に参加していただくこともできます。



子どもの意欲は、学習環境によって大きく変わります。保護者と学校、関係機関がつながって、力を発揮しやすい環境を考えていきたいものです。また、ベストと思う選択肢も変わることがありますので、お子さんの変化を見ながら学期の終わりごとに検討し、次の一年をどうするか話し合しましょう。